

## 年頭所感

五霞町長

染谷 森 雄

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には旧年中は町政全般にわたり格別のご支援ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。二〇一〇年の年頭に当り謹んでご挨拶を申し上げます。昨年は国民の「変化」への期待の中、歴史的な政権交代がなされ、新しい政権のもと、国民が政治に求めている「行政の無駄遣い見直し」さらには「景気対策」、「日本経済の成長戦略」

等多くの期待があるかと思えます。今年は政府の力量が多方面から試されるときでもあり、是非期待に添える政策運営を願っております。

本町においても22年度は税収が予想以上に大きく減額となることが見込まれることから、今年も更なる厳しい財政運営が余儀なくされます。ただ昨今の厳しい状況はこの自治体も同様であり、もう一度「原点に返って将来の方向を見据直すとき」と前向きに捉えなければなりません。ある詩人の一節を思い浮かべます。「他人を励ますのは気楽です自分を励ますのが大変

なんです」一日も早く景気が回復し、これ以上の「不安」が高まらない様に一人一人が自分を励ます事の出来る灯（希望）をもとめる様に職員と一体となり「まちづくり」に努力して参ります。

特に、圏央道インター周辺開発事業につきましては、知事をはじめ県関係部局にも理解と支援を頂き、計画地が集団的な優良農地であることから、国の関係機関と農振・農地法等の取扱いについて、鋭意協議を行って

今後も粘り強く計画実現に向け努力して参ります。

早いもので今年も町長任期最後の年となります。「まちづくり」も子育てと同様に長い時間がかかります。町の発展には終わりはなく大切な「ふるさと五霞」を町民の皆様と共に「家庭の絆・地域の絆」を大切に今年も汗を流しながら育てて参りたいと考えます。どうぞ町民の皆様には、町政に対する一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。結びに、皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

## 新春を迎えて

五霞町議会議員

宇野 進 一

あけましておめでとうございます。皆様には、二〇一〇年の新春を健やかに迎えのこととお喜び申し上げます。

町民の皆様には、日頃から町政に対する温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げますとともに、議会を代表しまして新年のごあいさつを申し上げます。

さて、最近の日本経済は、一昨年来からの世界同時不況による大きな落ち込みから脱却でき

ないまま、さらに円高・デフレ基調に落ち込み、依然先行き不透明な状況にあります。

一方、政治の舞台では、昨年劇的な政権交代がありました。今後新政権が進める諸政策が安定した国民生活を確保できるよう期待しているところです。

今年本町においては、平成24年度開通が予定される圏央道、併せて新4号国道の四車線化や昨年末に起工された堤防強化工事などが、いよいよ本格的に進められようとしています。

また新年度からは、今後10年間のまちづくりの指針となります第5次五霞町総合計画が策定

され、この計画を基本とした各種施策が展開されてまいります。こうした中で、町民から直接選挙で選ばれ、町長とともに、二元代表制の一翼を担う町議会

としては、町政へのチェック機能を一層強化するとともに、政策立案能力をさらに向上させ、民意を的確に反映した町政の実現に努めていかなければなりません。当町議会におきましても、町民の皆様にはわかりやすい議会を目指しているところです。

今後とも、町政を取り巻く環境の変化を的確にとらえつつ、町民の皆様の声を真摯に受けとめ、あらゆる機会を通して、政

策決定に係る議論や議会機能の一層の強化に向けた取り組みを進めてまいります。

町民の皆様には、さらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 謹賀新年

公職選挙法の規定により年賀状などのあいさつ状を出すことは、答礼のための自筆で出す場合を除き禁止されておりますので、ご理解のほどお願い申し上げます。

五霞町議会